



平成 28 年 10 月 7 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 買 取 王 国
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 長 谷 川 和 夫
(コード番号：3181)

問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 壬 生 順 三
(TEL. 052-304-7851)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年4月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 2 月期第 2 四半期累計期間 業績予想の修正

(平成 28 年 3 月 1 日～平成 28 年 8 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 2,696	百万円 36	百万円 41	百万円 7	円 銭 4.43
今 回 修 正 予 想 (B)	2,405	△58	△52	△39	△22.38
増 減 額 (B - A)	△291	△94	△93	△47	—
増 減 率 (%)	△10.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 2 月 第 2 四半期)	2,742	46	52	26	15.29

2. 平成 29 年 2 月期通期 業績予想の修正

(平成 28 年 3 月 1 日～平成 29 年 2 月 28 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 5,544	百万円 195	百万円 202	百万円 103	円 銭 59.13
今 回 修 正 予 想 (B)	4,900	39	48	47	27.22
増 減 額 (B - A)	△643	△155	△154	△56	—
増 減 率 (%)	△11.6	△79.7	△76.2	△54.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 2 月 期)	5,694	186	199	74	42.71

3. 修正の理由

第2四半期累計期間の売上高については、当初予想では、売場の縮小を戦略的に進めているゲーム等パッケージメディア関連の減少、貴金属等の減少を織り込んだものの、天候不順によりファッションの売上実績が当初見積もった前年同期比 3.0%増に対し 6.2%減と大きく乖離するとともに、業績不振店舗の早期撤退による店舗数の純減で、当初予想を 10.8%下回る見込みとなりました。

これらの要因を踏まえて、下期も上期に引き続いて厳しい状況にあると判断し、通期予想の見直しをした結果、当初予想を 11.6%下回る見込みとなりました。

第2四半期累計期間の四半期営業利益については、新店舗管理システムの導入費用の増加、減価償却費の増加の一方、広告宣伝費等経費の削減に積極的に取り組んだ結果、販管費が前年同期に対して 33 百万円減少したものの、売上高の減少をカバーすることはできず、当初予想より 94 百万円減少、経常利益が同 93 百万円減少となる見込みとなりました。

また積極的なスクラップアンドビルドにより、業績不振店舗の撤退を決定し、買取王国枚方店（大阪府枚方市）、買取王国熱田店（名古屋市熱田区）及び Reco 浄心店（名古屋市西区）について減損損失を計上したことにより四半期純利益が当初予想より 47 百万円減少となる見込みとなりました。

これらの要因を踏まえて、店舗数の純減や出店見込み等を加味した下期の販管費が当初予想に対して 7.6%減少する見込みとなりましたが、売上高の減少幅が大きく、営業利益は当初予想を 79.7%下回る見込みとなりました。

営業利益の修正により、経常利益は同 76.2%減、当期純利益は同 54.0%減となる見込みとなりました。

注：

業績予想につきましては、公表日現在に入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。